



ほけんだより

2月号



平成30年2月1日
百合が丘ひまわり保育園

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているため、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。



コンコンッ！ 咳のかぜ、引いていませんか？

寒さが深まり、あちこちから咳が聞こえてきます。乾燥が原因の咳もありますが、ウイルス性のものは飛沫感染によって広がっていきます。咳が続いたり、寝ていて咳込む時は、横向きにして背中を軽く叩いたり、水分を与えましょう。

おうちでのケア



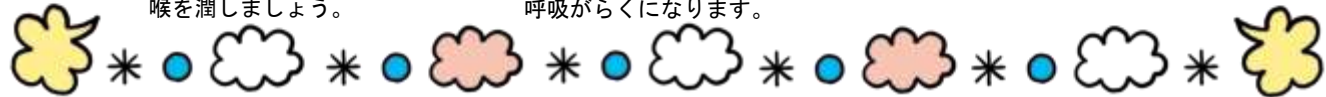
洗濯物を干したり、加湿器をつけたりして、湿度を調節し、喉を潤しましょう。



咳がひどい時は、背中の下に枕やクッションを置くなどして上半身を高くしましょう。呼吸がらくになります。



麦茶や白湯など、刺激のない飲み物で水分補給をこまめに行いましょう。



生活リズムを整える

かぜを引きにくい健康な体をつくるには、毎日の生活リズムを整えることが大切です。寝起きや就寝、食事の時間を決め、それを習慣付けるために、家族そろって続けていきましょう。

病院へ受診することも大切ですが、処方された内服薬を飲み続けることよりも、良く食べ良く眠り良く遊ぶことで、自然治癒力を高め、免疫力アップのためにも生活リズムを整えましょう。

子供たちの元気な笑顔は、きちんとした体調管理ができてこそ生まれるものです。

下のようなしっかりした朝食をとりましょう。

ご飯食 メニュー例 パン食



ご飯・おにぎり、卵・野菜・魚料理、汁物

パン、卵・野菜料理、スープ、牛乳、果物

薬を飲ませるときの注意！
薬を食品に混ぜる時は

オレンジジュース、りんごジュース、スポーツドリンク、ヨーグルトなどの酸味がある物は薬によっては混ぜることができません。

食品に混ぜる場合、残してしまうこともあるので、薬を混ぜる時の量は少なめにしましょう。

また、ミルク、おかゆなど、主食には混ぜないようにしましょう。味の変化で食べ物自体を嫌いになってしまう可能性があります。

